

令和7年10月11日（土）に市P連主催の子育て広場「絵絹に季節をかう！」を行いました。

絵絹は日本画のキャンバスに使われる絹織物で、国内生産のほぼ100%を各務原市で生産しています。今回はその絵絹に、水彩絵の具を使って季節に関する絵を描きました。はじめに、講師の先生より絵絹の特徴や絵の描き方などを説明していただきました。あらかじめ先生が見本のイラストや画像を用意してくださったので、その見本をもとに作品作りをすることができました。また、今回使用した絵絹は、市内で絵絹の生産をしてみえる苧谷さん（苧周株式会社）に準備していただきました。絵絹は、生糸に特別な加工をした後に織機で丁寧に織っていきますが、織りには熟練した技が必要だそうです。苧谷さんには、講師の先生とともに作品作りのアドバイスもしていただきました。

市P連として子育て広場を行うのは今回が初めての試みでしたが、親子合せて約30人の参加がありました。皆さん絵絹に絵を描くのは初めての経験でしたが、集中して作品作りに取り組んだり、親子で会話しながら取り組んだりと素敵な姿がたくさん見られました。会の終わりには、みんなで作品の鑑賞や感想を交流しましたが、皆さん楽しいひと時を過ごせたようでした。



